

# Merhaba! トルコ

イスタンブル日本人学校

本間 和寛

令和3年7月2日

中之口西小学校のみなさん、Merhaba! (メルハバ) トルコ語で「こんにちは」という意味です。1年生のみなさんは初めましてですね。私は4月からトルコのイスタンブル日本人学校で働いている本間和寛です。

トルコという国はとってもすてきな国なので、中之口西小学校のみなさんにも少しでも知ってもらいたくて、このお手紙を作りました。ぜひ読んでみてください! みなさんもトルコのことについて知りたいことがあったら、小学校の先生方に聞いてみてください。もしかしたら私まで届いて、こたえられるかもしれません。

## トルコってどこにあるの?



### トルコ基礎データ

人口…約 8300 万人

面積…約 78 万km<sup>2</sup> (日本の約2倍)

首都…アンカラ (人口約 440 万人)

言語…トルコ語

宗教…99%以上がイスラム教徒

トルコは日本からおよそ 8500 km 離れていて、飛行機で 12 時間かかります。時差が 6 時間あるので、小学校のみんなが給食を食べるころ、こちらでは目を覚ます時間になります。私が通っているのは、「イスタンブル日本人学校」です。トルコ最大の都市イスタンブルにあるトルコで 1 つだけの日本人学校です。



トルコは世界でただ 1 つ、アジアとヨーロッパにまたがっている国です。イスタンブルもアジアとヨーロッパにまたがっている都市で、1400 万人以上が暮らしています。トルコの国土でみると、ヨーロッパ側には面積の 4% ほどしかなく、96% がアジア側にあります。左の地図の赤い線で囲まれているのがイスタンブルです。学校はヨーロッパ側にあり、私もヨーロッパ側に住んでいます。

## 『イスタンブール日本人学校』について紹介します。

イスタンブール日本人学校は小学部と中学部合わせて38人（令和3年7月現在）の子どもたちが通っています。6月の後半からやっと全校登校ができるようになりました。



昨年度は全校で登校できた日は1日もなく、分散当校、もしくはオンライン授業でした。全校で登校できたのは、なんとおととしの3月以来だったそうです！

子どもたちは全員バスで登校します。いろいろな方面から来るので、3台のバスに別れて来ます。

この芝生のところは「校庭」と呼ばれていて、中之口西小学校の体育館の半分くらいの大きさです。例年、体育の授業は近所のサッカー場を借りているのですが、コロナで借りられないため、晴れた日の体育はここで行います。写真は全校朝会の様子です。中学部3年生が抱負を発表しています。



5月には校庭に鯉のぼりを現地スタッフさんたちが飾ってくれました。優雅に泳ぐ鯉のぼりたちを見ていると、とっても気持ちよさそうです。



一緒に働いている現地のスタッフの皆さんです。左から3番目の子は、2年生の子で、現地スタッフにインタビューをしていました。言葉は伝わらなくても、みなさんととても親切です。

みなさん、『メルハバ!トルコ』第1号はいかがでしたか？次回は学校の生活の様子や、トルコの日常についてお知らせできたらと思います。それでは、またね～👋